

改善計画書

施策番号	局・部	担当課	職名	氏名	電話番号(直通)
31530	環境経済局 経済部	農林課	課長	小峰 幸夫	042-769-9233
施策名	農地の保全と農業基盤の整備				

1 施策の目的

農業生産基盤の整備を図るため、老朽化したり、破損した農道及び用水路の機能回復のための整備・改修を行ない、農業生産性の向上や効率的・安定的な農業経営の確立を図る。

2 取組み(目的達成するため、課題解決に向けて取り組んだ内容・事業)

■農業用施設(水路・農道)の整備・改修を行ない、農業生産性の向上や効率的な農業経営の確立を図った。

平成19年度整備・改修路線数 水路5路線、農道1路線

平成20年度整備・改修路線数 水路1路線、農道1路線

その他、必要に応じて、維持補修工事、修繕を実施。

3 実績値の分析(目標値に対する実績値について、取組み内容の効果・成果を分析する)

●「水路・農道の整備率」については、整備・改修の総延長距離が縮小されたことにより、目標達成がかなわなかった。平成25年度までの整備計画に基づき、目標の達成に向け整備を進める。

4 平成20年度評価結果(3次評価での指摘事項及び意見)

1次評価	B	2次評価	B	3次評価	C
------	---	------	---	------	---

◆予算に対応した目標値設定であり、客観性を得られないため、評価を変更する。

◆施策目的から考え、農地が保全された状態を客観的に示せる指標「遊休農地率」を設定すること。

◆解決策は、農地を保全するための解決策を記入すること。

